

XXXX 年 XX 月 XX 日

HEV 陽性又は偽陽性通知文

XXX 県 XXX 市 XXX 区 XXXX 条
XX 丁目 XX 番 XX 号

I IIII IIIIII IIIIII IIII I II

通知番号 XXXXXXXXXXXX
献血者コード XX-XXXXXXXXX

〇〇 〇〇 様

日本赤十字社
〇〇〇〇ブロック血液センター
所長 〇〇 〇〇

検査結果のお知らせ

先日はお忙しい中、献血にご協力いただき誠にありがとうございました。

さて、赤十字血液センターでは献血していただきました血液について、輸血の安全性を確保するために各種の検査を行っております。今回、あなた様が通知を希望されました検査項目のうち、【E 型肝炎ウイルス(HEV)核酸増幅検査】が陽性となりましたが、再検査では陰性となりました。この結果から、『HEV 感染とは関係のない偽陽性(にせものの陽性)反応*である』可能性が高いと考えられます。したがって、健康上のご心配はなく、医療機関を受診される必要はございません。

ただし、極まれに HEV に感染していてウイルス量が少ない場合も同様の結果になることがありますので、万が一、体調がすぐれない場合は、あなた様の健康管理のため、①本通知書、②健康保険証をご持参の上、肝臓専門医のいる医療機関を受診されることをお勧めいたします。HEV の詳細につきましては、同封の資料をご覧ください。

今回献血していただきました血液は、輸血用血液に用いることはできませんでした。なお、今回の献血日から 6 ヶ月間は献血をご遠慮下さいますようお願いいたします。6 ヶ月を過ぎますとまた献血できるようになりますので、これまで同様ご協力をお願い申し上げます。上記の内容に関してご不明な点、ご質問などがございましたら下記にお問合せください。

【献血年月日】

XXXX 年 XX 月 XX 日

お問い合わせ先
日本赤十字社
〇〇〇〇ブロック血液センター
住所 XXX 県 XXX 市 XXX 区 XXXX 条 XX 丁目 XX 番 XX 号
電話番号 XXX-XXX-XXXX
受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 9 時～12 時 / 13 時～17 時

* 偽陽性(にせものの陽性)反応とは、病原体に感染していないにもかかわらず、血液中の何らかの物質が検査試薬と反応するなどして、陽性反応を起こす現象です。どのような検査法でも一定の確率で起こります。